

# 四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介  
心映の投句

はな・落の憂句会

池田一步選

散り急ぐ木の葉に時を乗せながら  
野菊晴思はず空へ深呼吸  
そら寒時間遅らせ朝散歩  
部屋整理冬着点検などもして  
朝露に驚きの声して神無月  
秋蟬の過客の如く消えゆきし  
外国の銀杏落葉を踏みにつけり  
法堂の案内は黒衣霧の中  
長き夜やいつしか嫁が母のやう  
侘びしさを募らす風の冬紅葉

本島真知子  
桑野 園女  
井上タミ子  
永末 公恵  
日高八重子  
松本 三男  
香月 眸  
高津 澄子  
熊谷カツミ  
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

里祭り生き神さまも酒が好き  
カルストの夜は億年の星明り  
園児らに刈られし稲穂元気色  
秋の蚊を四五匹つれて犬帰る  
じつとしてをれぬ性分夜や長し  
団乗の帽子被りてこんにちは  
そぞろ寒間魔の睨み深きかな  
山姥の昔話や蕎麦の花  
エプロンは主婦の仕事着そぞろ寒  
虫すだく人見てふ名の無人駅

松岡 蒿枝  
建部三由紀  
西田 真美  
小川 雪  
長副美恵子  
迫田 昌子  
今井三千代  
家高 恭子  
高山 玲子  
日比生利子

方城句会

池田一步選

山茶花の葉の艶やかに咲きはじめ  
孤高なる画人の住居秋時雨  
黄落や織部燈籠苔旧りぬ  
早寝して目の覚めてより夜の長し  
朝露に車の見へぬ救急車  
洞穴や薄日に緋る石路の花  
お茶席を染めし一輪花なすび  
孫の作にニヤリと笑みを文化の日  
天領の地の利のありて下り梁

杉 フジエ  
長尾 冨子  
藤井耿之介  
波邊 一枝  
朝部さよ子  
尾崎 和子  
木村 誠一  
倉石嘉代子  
白石 凡子

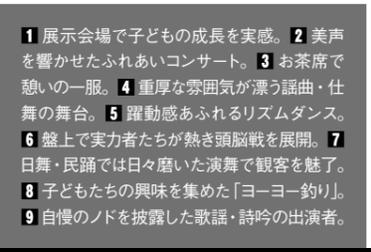
山風吹きてススキの笑うごとと仙石原の秋はたけなわ  
奪猛な鳥とは言へどふくろうの啼き声さびし秋の夜長は  
月忌には僧と唱ふる阿弥陀経母なきわびしまためぐりくる  
手術する妹を見舞ふ病室の前にてかける言葉を探す  
子期をせぬ人より喪中の葉書受く霜月侘し人道がしめて  
秋茄子は嫁に食わずなど言われたりその美味しさをひとり楽しむ  
刈り入れのコンバイン追ひまわつわりて白鷺の群れ野ねずみをとる  
山の端の秋の三ヶ月ながめつつ家路たどれば冷気も楽し

村上 美幸  
白石 信子  
八代 範夫  
桑野 昭子  
三村 和子  
越智 早苗  
福田キヨ子  
白石 清和

## 福智の風

▶認知症の家族の現状を伝えたく、インタビューに応じてくれるかたを探し回るも、なかなかOKをもらえない毎日。その背景にある家族の苦悩を垣間見て、余計に正しい理解を訴えるの必要性を感じました。そんな中で、きれいな事では済まされない介護の話で「地域のために」と語ってくださったみなさん。心から感謝しています。(日吉)

▶今年も早いもので残すところあと1か月。暑く長い夏から一気に冬に突入したような寒さが押し寄せ、大好きな秋をあまり感じられなかったことをさみしく感じます。今年一年を改めて振り返ると、仕事から、出会いや発見の連続でした。一生の内に会える人や出来事はごくわずか。今後の出会いを楽しみに、来年も励んでいきます。(久原)



## Pickup Topics

# 2011 福智町文化祭 文化の結集 町を彩る

創造者の感性に訴え、その世界へと引き込む多彩な展示、回を重ねるごとに深みを増すステージの数々…。11月5日から3週に渡って開催された文化祭で、アーティストたちが今年も町に彩りを添えた様子をお届けします。



磨き抜いた技や表現を年に一度の晴れ舞台で披露する町のアーティスト。今年も全5部門のステージで、試行錯誤を重ねた成果を存分に発揮しました。  
11月5日から2日間、金田分館と金田体育館で3千367作品が一堂に会した「作品展示」は、創造者の感性が来場者の足を引き止め、感嘆の声と共にそれぞれの世界へと引き込みました。自らの心情や思いを重ねる歌を発表した11月5日の金田分館での「歌謡・詩吟発表会」や、11月5日から2日間と、11月20日に行われた「芸能発表会」は、スポットライトを浴びた出演者が卓越した身のこなしや演奏を披露。演目が終わるたびに観客から鳴りやまない拍手と歓声を受けました。11月13日の「ふれあい

コンサート」のハーモニイは地域交流センターを癒やしの美声で充滿させ、中央公民館で行われた11月20日の「開幕大会」は盤上で静かな熱戦を展開しました。こうして3週に渡って繰り広げられた福智町文化祭は、芸術の秋と見事に融合。紅葉に染まる町に彩りを添え、来場者の心を大きな感動で包み込みました。



絵画や書、生け花、手芸、そして町を代表する伝統的工芸品の上野焼などがズラリと並んだ展示会場には、2日間で延べ4千人が来場。訪れた人は町のアーティストの作品に、身も心も引き込まれていました。